教　育　研　究　業　績　書

所属学科	保育学科　通信教育課程
職名・職位	准教授
氏名（フリガナ）	古田　啓一（フルタ　ケイイチ）
最終学歴	岐阜大学大学院教育学研究科教科教育専攻美術教育専修修了
保有学位	修士（教育学）
主な職歴	小田原短期大学保育学科通信教育課程専任講師（2018 年） 小田原短期大学保育学科通信教育課程准教授（2023 年）
専門分野	教育学（造形美術教育、鑑賞教育、教育方法、幼児教育・保育）
研究テーマ	子どもの学びを深める造形美術教育
担当授業科目	造形表現
教育研究業績	【論文等】 ・「絵画教育における実践事例研究　第２報（共著）」（「岐阜大学教育学部研究報告人文科学」第 48 巻　第 1 号・1999 年） ・「小学校教育を見通した幼児の造形鑑賞活動に関する基礎研究（研究資料）」（「小田原短期大学研究紀要」（第 49 号・2019 年） ・「一人ひとりが学びを深める美術鑑賞　-知識構成型ジグソー法を用いた大学生の鑑賞プロセスから-」（大学美術教育学会「美術教育学研究」第 54 号・2022 年） 【著書】 ・「美術館が教室になる　-岐阜県美術館の教育普及活動-（共著）」ミュージアム・マガジン『ＤＯＭＥ』（日本文教出版・2004 年） ・「図画工作・美術科教育の理論と実践（分担執筆）」（現代教育社・2007 年） ・「実践につながる　新しい教育・保育実習　-自ら学ぶ実習を目指して-」（分担執筆）」（ミネルヴァ書房・2022 年） 【学会発表等】 ・「一人ひとりが学びを深める美術鑑賞」第 58 回大学美術教育学会岐阜大会口頭発表（岐阜大学・2019 年） ・「通信教育課程によるスクーリングで学生は何を学んでいるのか　-保育者養成からみた”豊かな感性の育み”を目指して-」日本保育学会第　72　回大会口頭発表（共同）（大妻女子大学・2019 年） ・「知識構成型ジグソー法を用いた美術鑑賞の授業デザイン　-ルドン作品の鑑賞実践から-」第 44 回美術科教育学会東京大会口頭発表（明治学院大学　オンライン・2022 年） ・「知識構成型ジグソー法を用いた美術鑑賞の授業デザイン　-小学４年生におけるクレー作品の鑑賞実践から-」第　45　回美術科教育学会兵庫大会口頭発表（神戸大学　オンライン・2023 年） 【資格・免許】 ・小学校専修免許、中学校専修免許（美術）　岐阜県教育委員会
所属学会	美術科教育学会、大学美術教育学会、日本感性教育学会、日本保育学会、日本保育文化学会
主な社会活動	鑑賞教育研究会（主宰）